



青き楓

島高だより
平成 23 年 3 月号
(通巻第 60 号)
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

校長室から

「自分に期待して、自分を磨いていこう！」



校長 辰田幸敏

今の大学生はゆとり教育の中で育った。少子化が進み、大学全入時代を迎えつつある背景もあり、挫折や経験が少ないと言われる。そのせいか、真面目だが打たれ弱いとも言われている。それが就職(活動)でも厳しい評価につながっている。

就職ナビ会社社長の「新卒者の新人に求められること」というコラム記事が新聞に載っていた。島高生にも参考になると思うので、その内容の概略を紹介する。

「企業側は学生に不足していると感じるものに、＜熱意＞を一番にあげている。そして、＜バイタリティー＞や＜コミュニケーション能力＞が続く。厳しい景気の中で安定志向を強め、大手ばかり応募が集中したこともあり、企業側は物足りなく感じている」そうだ。

「積極的に仕事に向かう＜熱意＞を企業は求めている。まずは、目標を持つこと。その目標に向かって、失敗を恐れず、＜自分の考え＞を持って積極的に取り組んでほしい」と言っている。

将来、「就活」をするであろう青き楓たちよ、今は仕事をする自分に自信が持てないと思うが、進路実現・自己実現のため自分に「期待」して、自分を磨いていってほしい。



4月の主な行事予定

- 6日(水) 登校自学
7日(木) 登校自学
8日(金) 始業式・入学式
9日(土) スタディサポート(1, 2年)
土曜講座(3年)
11日(月) 校内実力・模試(2, 3年)
学習環境調査
12日(火) 校内実力・模試(2, 3年)
地区別集会
通学方法別集会
13日(水) 早朝補習開始(2, 3年)

- 15日(金) 全校朝会
生徒評議会
公務員模試(3年)
18日(月) 1年雲仙合宿研修(～21日)
23日(土) 高総体地区予選
(ソフトテニス・卓球)
25日(月) 早朝補習開始(1年)
26日(火) 生徒総会議案書検討
部活動集会
27日(水) スポーツテスト(1年)
28日(木) 歓迎遠足

※ 2年学級合宿：12日～22日の期間、各クラス1泊2日

『思いやりや感謝の気持ちを忘れずに…』

3学年主任 島田 朋成

3月1日(火)、平成22年度「卒業証書授与式」が本校アリーナで行われ、第63回生275名(普通科238名、理数科4期生37名)の一人ひとりに卒業証書が授与されました。第63回生のみなさん、卒業おめでとう。保護者の皆様、これまでのお子様



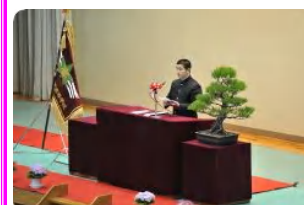
卒業証書授与



卒業生 入場



卒業生代表答辞



在校生代表送辞

との歩み、本当にお疲れ様でした。この3年間はいろいろな意味できっと忘れられない日々だと思います。「島高での研鑽の日々」が今後の人生において必ず活かされるものと信じます。

大震災を受け、被災地域の方々はもちろん日本全体が危機的な状態ですが、こんな時だからこそ、社会に貢献できる人材となるために、我々は希望や理想を失うことなく精進し続けなければならないと思います。他への思いやりや感謝の気持ちを忘れず、自分を信じていろいろなことに挑戦してください。

さて、第64回生、第65回生の皆さん、学習にも部活動にも、「本気で」取り組んでいますか。次は君達の番です。自らの行いを日々振り返り、自己の限界に挑戦してさらなる成長を遂げ、この島高を巣立って行って欲しいと思います。



卒業生 退場



教室に戻り、クラスメート・保護者の前で一言！

同窓会入会式



卒業生代表入会挨拶

卒業記念品



卒業記念碑とその除幕式

卒業証書授与式の前日、卒業記念品贈呈式、表彰伝達式、同窓会入会式が行われました。卒業記念品として『文武両道』の記念碑の他に天幕・演台も贈られました。

ジオパーク講演会

私たちが住む島原半島は、2009 年 8 月に国内第一号の世界ジオパークに認定されました。そこで、2 月 25 日（金）に本校の 1 年生を対象に講演会を実施しました。

【講師】県教育センター主任指導主事 寺井邦久先生

【内容】島原半島ジオパークとは／島原半島の成り立ち／雲仙普賢岳噴火



ジオパークとは“大地の公園”という意味で、この島原半島は身近なところに価値ある地質遺産がたくさんあります。この地質遺産を保護しながら計画的に教育や観光に活用し、地域経済の発展を目指す取り組みです。

地元に住む私たちがこの価値と意味を理解し、伝えていくことが必要です。今日の講演では、代表的な地質遺産や島原半島の成り立ちから 20 年前の普賢岳噴火活動まで分かりやすく説明していただきました。

部活動の主な成績

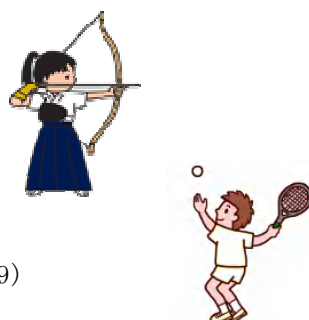
○弓道部

第 4 回中地区高等学校弓道競技大会（3/13）

男子団体 **優勝** 島高 A チーム

2 年生男子個人の部 **第 3 位** 坂本 悠

2 年生女子個人の部 **第 2 位** 荒木 麻耶



○ソフトテニス部男子

第 37 回長崎県高等学校ソフトテニス個人選抜大会（3/19）

準優勝 幸田・長嶋ペア

○放送部

「たらみ図書館放送コンテスト」第 9 回長崎県中地区放送コンテスト（3/6）

アナウンス部門 **第 2 位** 長橋 紘子

アナウンス部門 優良賞 長田真莉乃

アナウンス部門 優良賞 片ノ坂将一

朗読部門 優良賞 内田 真実

朗読部門 優良賞 宮崎 夏実

朗読部門 優良賞 宮崎 東吾



○演劇部

長崎県高等学校総合文化祭第 6 回中地区高等学校生徒創作演劇発表会（3/19）

ベストドラマ賞

ベストアクトレス賞 池田舞子



高校入試合格発表

「合格おめでとう」

教務部 荒木 良太

平成 23 年度入学者選抜の合格発表が 3 月 16 日（水）に行われました。新しく「青き楓」の仲間入りをする合格者のみなさん、おめでとうございます。4 月からの高校生活が楽しみです。4 月 6 日（水）には、入学予定者オリエンテーションが行われます。部活動紹介も予定されていますので、在校生のみなさんはしっかりアピールしてください！

速報

平成 22 年度卒業生 大学等合格状況(中間報告)

進路指導主事 祝 利久

平成 23 年度国公立大学前期入試合格発表も終わり、今年度の上級学校等合格者数の中間まとめができる段階になりました。現役生（推薦入試および A O 入試を含む）の合格状況を記載します。

景気の低迷に伴う「国公立大志向」は相変わらず続いています。また、センター試験の平均点が上昇したことで、全国的に入試難易度の高い大学群の志望者数が増えるなど、受験生の強気な志望、資格取得と関連の深い学部系統（看護・保健、栄養等）への人気集中が今入試の特徴です。

なお、国公立大学および就職は実合格者数、他は延べ合格者数です。中・後期入試結果を含めた最終合格者数は次号で報告いたします。

- 大 学 国立大学 82 名 公立大学 21 名 私立大学 227 名
京都大 2 名 東北大 1 名 九州大 6 名 長崎大 27 名
医学部・医学科…長崎大 1 名 佐賀大 1 名
薬学部…九州大 1 名 長崎大 3 名
- 短 大 公立短大 2 名 私立短大 9 名
- 専門学校 高等看護専門学校 24 名 その他の専門学校 12 名
- 就 職 公務員 2 名 自衛隊 1 名（合格 3 名）



主な合格校

（3 月 18 日現在）

〈国立大学・前期 82 名〉

東北大 1 名 茨城大 1 名 群馬大 2 名 埼玉大 1 名 千葉大 1 名 横浜国立大 2 名
静岡大 1 名 三重大 1 名 京都大 2 名 鳥取大 3 名 島根大 1 名 広島大 3 名
山口大 3 名 愛媛大 1 名 九州大 6 名 九州工業大 1 名 福岡教育大 4 名
佐賀大 4 名（医学部医学科 1 名） 長崎大 27 名（医学部医学科 1 名） 熊本大 9 名
大分大 5 名 鹿児島大 3 名

〈公立大学・前期 21 名〉

大阪市立大 1 名 新見公立大 1 名 県立広島大 1 名 北九州市立大 1 名
福岡県立大 1 名 長崎県立大 11 名 熊本県立大 1 名 大分看護科学大 1 名
宮崎公立大 1 名 名桜大 2 名

〈私立大学・主な合格校〉

青山学院大 1 名 明治大 5 名 立教大 2 名 中央大 1 名 東京女子大 1 名
東京理科大 2 名 國學院大 2 名 文教大 3 名 日本大 4 名 立命館大 6 名
関西大 2 名 関西学院大 5 名 近畿大 3 名 西南学院大 11 名 中村学園大 5 名
福岡大 26 名 長崎純心大 12 名 活水女子大 9 名 九州看護福祉大 13 名
熊本保健科学大 7 名

〈公務員〉

福岡県警察官 1 名 島原市消防吏員 1 名 自衛官候補生 1 名
自衛隊一般曹候補生 1 名 自衛隊看護学生 1 名